

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年11月19日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年11月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5・6号機増設淡水化装置の淡水化装置ポンプ潤滑油の微少漏えいについて】 5・6号機増設淡水化装置の淡水化装置ポンプケーシングドレンラインより、潤滑油の微少漏えいを確認。 ポンプ停止により、漏えいの停止を確認。 原因は、オイルシール部の劣化と推定。 今後、点検・修理予定。	GⅢ	11月14日
2	【5・6号機サービス建屋の階段降下時におけるけが人の発生について】 5・6号機サービス建屋の2階休憩所から手すりを持ちながら階段を降りていたところ、階段1段目と勘違いして2段目から床面に右足を踏み下し、右足を捻って着地。 大した痛みもなかったため現場作業を実施したが、帰宅後、右足の痛みがひどくなり最寄り病院を受診。右足小指骨折と診断。	GⅢ	11月13日